

## 第7回

前回に引き続き、色々な用具の操作方法を学びながら、問題解決の姿勢と自分で考えて試そうとする自制心を育むことをテーマに活動を行いました。ティーべットでボールを打つ動作では、どのようにすると真っ直ぐ飛ぶのかを友だちと話し合い、考えながら行う姿が見られました。また、活動後には「なぜ上手くいったの？」と経験を振り返る問いかけを行うことで運動能力だけでなく、メタ認知能力も高めることを意識して取り組みました。



今までの活動を通して、自分の身体の可動域を学び、ボールを持ったままジャンプをしています。1つのボールを正確に投げることが出来るようになった子どもはボールを両手に持って投げる動作を自主的に行っていました。

